

2014年12月25日

各 位

東京都港区虎ノ門2丁目7番5号
株式会社アスコエパートナーズ
代表取締役社長 安井秀行

お問い合わせ：アスコエパートナーズ あらお 荒尾

電 話 03-6206-6482

メール town@asukoe.org

来年度実施の「子ども・子育て支援新制度」にも対応

福岡県北九州市の公式子育て応援サイト

「北九州市子育てナビ」がグランドオープンしました

妊娠・出産・子育ての行政サービス情報をPC・スマートフォンサイトに集約 ユニバーサルメニュー®とサポーター企業コンテンツの活用で自治体の費用負担軽減を実現

株式会社アスコエパートナーズ（本社：東京都港区、代表取締役社長：安井 秀行、以下アスコエパートナーズ）は、12月25日「育児を応援する行政サービス情報サイト 北九州市子育てナビ」のグランドオープンをお知らせいたします。（Webサイトアドレスは <http://kitakyushu-city.mamafre.jp/> ）

「北九州市子育てナビ」は、10月1日より来年度実施の「子ども・子育て支援新制度」に関する情報提供を先行公開しておりました。今回のグランドオープンに伴い、妊娠・出産・子育てに関する行政サービス情報を、自治体 Web サイトの標準メニュー体系「ユニバーサルメニュー®」により整理し、見つけやすく・わかりやすくなった形で提供しています。

また、妊娠・出産・子育てに役立つコンテンツの作成・運用については引き続き、多彩なサポーター企業コンテンツ「ママ応援情報」の活用などにより、自治体の負担を軽減して実現しています。

この取り組み「子育てタウンプロジェクト」には本日までに人口18%以上をカバーする86自治体が参加しており、83自治体でWebサイトが公開されています。今後も引き続き全国の自治体へ展開する予定です。

【「北九州市子育てナビ」について】

「北九州市子育てナビ」は、妊娠・出産から就学前までの子育てに関連する行政サービス専門の、Web サイトと紙媒体（リーフレット）のミックスメディアです。

<Web サイトについて>

- ・ 来年度実施の「子ども・子育て支援新制度」の情報提供に対応します。
- ・ 行政サービス情報を自治体 Web サイトの標準メニュー体系「ユニバーサルメニュー®」に基づき整理しています。これにより市民にとって行政サービスが今以上に見つけやすくなり、自治体にとっては提供情報の漏れや重複に気がつきやすくなる見込みです。
- ・ 行政サービスの記述には、「ユニバーサルメニュー®」の考え方にに基づき、行政専門用語や難しい言葉をなるべく使わないよう配慮しています。これにより市民にとって行政サービスが今以上に、分かりやすく、利用しやすいものになる見込みです。（参考資料 1 参照）
- ・ 行政サービス情報のほか、行政サービス利用者のコエ（声）や、日々の育児に役立つコンテンツを提供し、サポーター企業が持つ豊富な子育て関連コンテンツもあわせて配信しています。
（電子分野における官民連携事業「ePPP※」の実現）※e-Private Public Partnership
- ・ 子育てナビサイトコンテンツ、行政サービス情報のそれぞれにソーシャルメディア向け共有ボタンを設置（Twitter、Facebook に対応）しています。
- ・ PC・スマートフォンそれぞれからの閲覧に適した画面構成を「レスポンス Web デザイン」により実現しています。

【自治体向け行政情報発信ツール「子育てタウンプロジェクト」について】

- ・ 紙から Web への流れが進む中、自治体の広報では「紙も Web も」という対応を続けざるを得なくなっています。そこで子育てタウンでは、出産時に重要な役割をもつ母子健康手帳などの「紙媒体」と、現在の子育て世代（子育てナビ世代）に身近な「Web 媒体」を接続。当社『メディアブリッジ』（特許出願中）機能を活用し、メディアを越えた市民への情報発信を実現します。

* 「子育てタウン」参加自治体一覧

<http://www.asukoepartners.co.jp/service/eppp.html#kosodatetown>

【子育てタウンプロジェクトへの企業協賛について】

- ・ 民間企業が持つ豊富なコンテンツを自治体が無償で活用することにより、自治体側の負担を極力抑え、ネット上での様々なコンテンツの活用を実現しています。

以下、参考資料（1 枚）あり

参考資料1 【アスコエパートナーズのユニバーサルメニュー関連事業について】

【アスコエパートナーズの取組み：ユニバーサルメニューの普及について】

アスコエパートナーズは、様々な人が様々な場面で、それぞれの目的に応じて、それぞれに合った手段で行政サービス情報を活用できる生活を実現するため、「ユニバーサルメニュー[®]」を活用した様々なネット関連事業を展開しています。

特に ePPP (e-Private Public Partnership：ネット上での官民連携) としての取組みを軸に、官民の枠を越えた情報提供を進めています。

* 株式会社アスコエパートナーズ

<http://www.asukoepartners.co.jp/>

【「ユニバーサルメニュー[®]」について】

ユニバーサルメニュー[®]とは、NPO 団体アスコエが開発し、一般社団法人ユニバーサルメニュー普及協会が運営している行政サービス向け標準メニュー体系です。

子育てや教育、就職、住まいなどに関する様々な行政サービスを、市民にわかりやすく提供し、また自治体にとってはサイト構築・運用の効率化を実現します。

子育てタウン導入自治体の他、すでに、東京都葛飾区、仙台市、福島市、経済産業省などで採用されています。

* 「ユニバーサルメニュー」「Universal Menu」は登録商標です。

* ユニバーサルメニューについて NPO 団体アスコエ

<http://www.asukoe.org/>

* 一般社団法人ユニバーサルメニュー普及協会

<http://universalmenu.org/>